

下校途中の子どもたちが、軒下のツバメの巣に石をぶつけた、その巣の近くにはガラス戸もあって危険、ときには子どもたちが畑の野菜に悪さもする……。

そんなお電話が学校に届きました。聞くと、ツバメの雛がかえるを楽しみにしていらっやっったそうです。「どんな教育をされているのですか。」と問われました。

生き物の命を大切に、石を投げてはいけない、他人の作物に手を出してはいけないなど、指導すべきことはたくさんあります。朝会で、生活指導の担当が子どもたちに話をしました。話をしても、指導をしても、いけないことをしてしまうことがあります。大切なのは、反省をしながら成長し、人としての正しい行いを



全校生でプール掃除をしました。長い間に溜まった泥や落ち葉を取り除き、磨いて磨いてきれいにしました。



クラブ活動始まる！今年もお世話になります。

一つずつ確実なものにしていくことです。「どんな教育をされているのですか」で、家庭と学校が問われているのは、「すべき教育をしっかりやってください。」という願いに応え続ける姿勢だと思います。お家の方と一緒に謝りに行った子はえらい。また、いろんな立場の方に叱っていただけるのはとってもありがたいことです。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。お世話になり、ありがとうございました。



楽しみにしていて、本当に楽しかった修学旅行が終わってしまいました。ともに楽しめる6年生です。次の楽しみを見つけて、それを楽しみに日々をがんばりましょう。



第一回目の南っ子カッポの優勝は赤4班でした。

校長室からは、子どもの遊びの様子がよく見えます。鉄棒、ラケットベースボール、サッカー、バスケットボール。北運動場の遊具で遊ぶ様子も少し見えます。会話も聞こえてきます。遊びを通して大切なことを学んでいます。仲良く遊ぶこと。ルールを守ること。もちろん、仲間とともに体を動かして汗をかくことは、心と体の健康にもいいことでしょう。「そろそろ時間やで。終わろ。」「次は、〇〇くんのしたい遊びしてええで。」「ボールはぼくが片付けるわ。」と、それぞれのグループがそれぞれの遊びをやめ、チャイムが鳴る少し前に靴箱の方へみんなダッシュしていきます。わたしたちがすべき教育がここにもあります。教室へ入る前に校長室によって、「今日の朝、家族みんなの卵焼きを焼いたで！」と、嬉しい報告をしてくれる子もいました。

教育実習生が来ています。元南っ子です。真剣に学び、運動場では子どもたちと楽しそうに遊んでいます。小学校時代が懐かしいことでしょう。

